

2017年度（平成29年度）

研究部門名 化学研究部門

講座名 機能物質化学講座

教員名 吉田 和弘

電子メール kyoshida 理 faculty.chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文のDOI(付与されている場合)
(1)	Yuta Shikata, Risa Yasue, and <u>Kazuhiro Yoshida</u>	Coordination Behavior of a Planar Chiral Cyclic (Amino)(Ferrocenyl)Carbene Ligand in Iridium Complexes	<i>Chem. Eur. J.</i>	23	16806-16812	2017	10.1002/chem.201704199
(2)	Risa Yasue, Masaru Miyauchi, and <u>Kazuhiro Yoshida</u>	A Planar Chiral Six-Membered Cyclic (Amino)(Ferrocenyl)Carbene and Its Sulfur Adduct	<i>Tetrahedron: Asymmetry</i>	28	824-829	2017	10.1016/j.tetasy.2017.05.004
(3)	Kohei Watanabe, Takashi Mino, Eri Ishikawa, Miyu Okano, Tatsuya Ikematsu, Yasushi Yoshida, Masami Sakamoto, Kazuki Sato, and <u>Kazuhiro Yoshida</u>	Synthesis of σ -Allyloxy(ethynyl)benzene Derivatives by Cu-Catalyzed Suzuki–Miyaura-Type Reaction and Their Transformations into Heterocyclic Compounds	<i>Eur. J. Org. Chem.</i>		2359-2368	2017	10.1002/ejoc.201700217

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 3名
- ・大学院修士 5名
- ・大学院博士 0名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

(4) 国際会議出席と招待リスト

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等（報道媒体，報道年月日，報道内容等）

(6) 国際並びに国内学会での受賞（賞名，その内容，受賞理由等）

(7) 国際共同研究（共同研究名，研究内容等）

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動，学会、国、県などへの協力，など

- ・委員会などの名称とその役割を記載：書式自由

1. スーパーサイエンスハイスクール（SSH）千葉大学連携講座「物質の正体を探る～機器分析講座応用～」千葉市立千葉高等学校（2017）
2. 有機合成化学協会 代議員（2017）

(9) 特許（発明者名，発明の名称，出願日，出願番号，整理番号等）（現時点で公表できるもののみ）